



2019年度

「第12回透析液安全管理責任者研修会」

開催のお知らせ

後援：一般社団法人 日本透析医学会 公益社団法人 日本透析医会 日本防菌防黴学会

我が国におきまして、透析液の水質管理は臨床工学技士の重要な業務であると認識し、日本臨床工学技士会透析関連安全委員会では「透析液清浄化ガイドライン」を2006年8月より発行し、現状に則するよう随時更新してきました。また、このガイドラインに示された透析液水質管理を実践する「透析液安全管理者」の育成を目的に、平成20年度より「透析液安全管理責任者研修会」を開催し、今回で第12回目となります。

日本透析医学会より「2016年版透析液水質基準」が提示され、特に化学物質の管理基準等についても十分な知識による対応が重要となります。また当会より提示していた透析液清浄化ガイドラインも「2016年版透析液水質基準達成のための手順書」に改訂し、より臨床現場に対応できるよう作業を進めてまいりました。さらに今年度は透析排水に関する新たな課題も浮上し、速やかな対応を必要とする場合があるものと思われます。透析液安全管理者は勿論ですが現場で責任ある立場で勤務している方々へより正確な知識を得るために受講をお願い致します。

研修会当日に撮影を行い、後日e-ラーニングによる研修会を開催しますので、こちらも併せてご検討下さい。

開催概要

- 会 期：2019年7月6日(土)～7日(日)
- 会 場：AP新橋 (東京都港区新橋1-12-9)

プログラム(予定)

- | | |
|---|--|
| <p>講義 1 透析液安全管理体制と
透析液安全管理責任者の役割</p> <p>講義 2 透析機器安全管理委員会の運用と役割</p> <p>講義 3 透析液清浄化の変遷と新たな課題(透析排水の問題)</p> <p>講義 4 透析液汚染の種類と対策</p> <p>1) 微生物学的汚染</p> <p>(1) 微生物制御、バイオフィルム対策</p> <p>(2) 透析システム中の微生物検出法</p> <p>(3) 透析システム中のエンドトキシン測定法</p> <p>2) 化学的汚染</p> <p>(1) 透析用水作製装置に関する管理基準の解説</p> | <p>講義 5 2016年版透析液水質基準に沿った管理方法</p> <p>1) 透析用水作製工程での管理方法(原水、RO原水等)</p> <p>2) 透析液作製工程での管理方法
(供給装置、溶解装置、透析用監視装置、配管等)</p> <p>3) オンラインHDF等の運用と管理手順</p> <p>講義 6 透析液作製の基礎と組成管理</p> |
|---|--|

- 受講定員：80名 *定員になり次第締め切ります。
- 受講料：(テキスト代を含む。テキストは会場でお渡しします)
(公社)日本臨床工学技士会 会員 15,000円
非会員・医師 30,000円※
※(但し、15,000円の差額は当会が開催する講習会・研修会事業への協賛金として取り扱う)
- 受講対象者：(公社)日本臨床工学技士会 会員、非会員(臨床工学技士、医師)
※臨床工学技士は、透析技術認定士取得または5年以上の実務経験が必要です。
- 申込期間：2019年5月1日(水)～5月13日(月)
- 申込方法：当会会員システムe-プリバドより行っております(オンライン決済)。詳細はJSCホームページでご確認下さい。
- その他：「血液浄化専門臨床工学技士」取得単位は10単位となります。

詳細は当会のホームページで随時ご案内致します。

◆お問い合わせ
公益社団法人 日本臨床工学技士会 JACE研修センター(本部)
〒113-0034 東京都文京区湯島1-3-4 KTお茶の水聖橋ビル 5階
お問い合わせはJSCホームページのお問い合わせフォームよりお願いいたします。

<http://www.ja-ces.or.jp/jsc/>